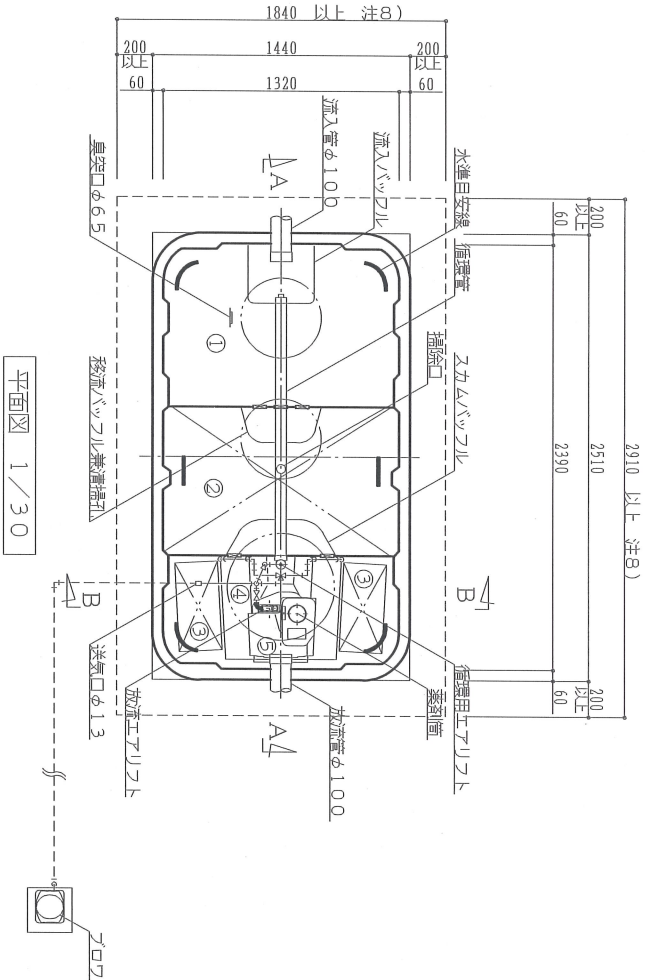
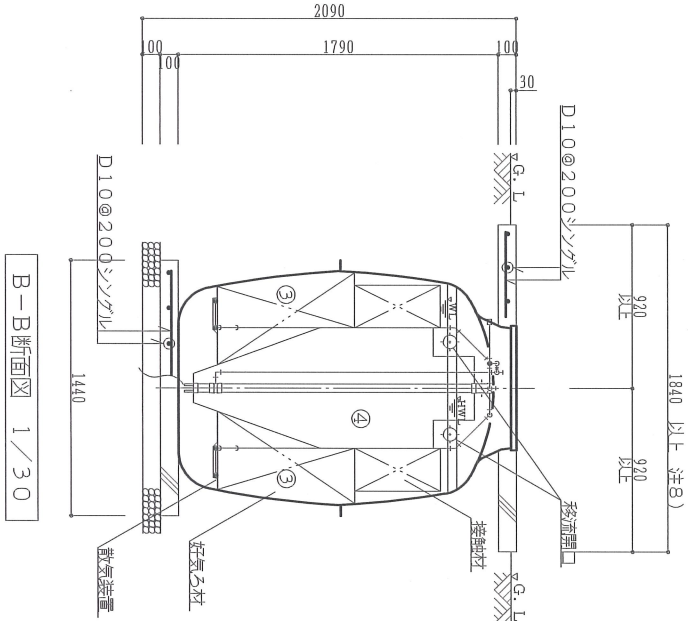
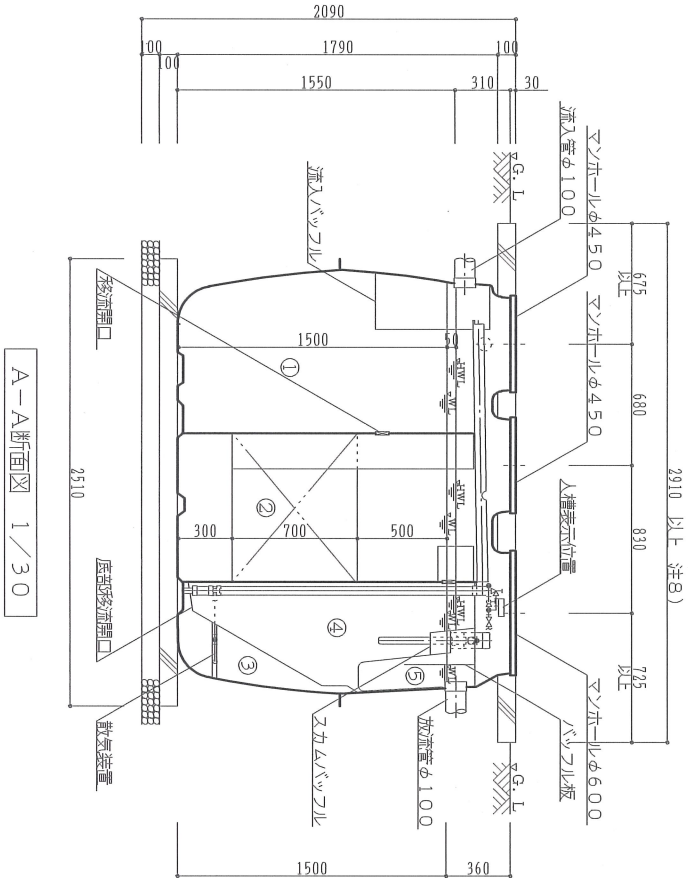
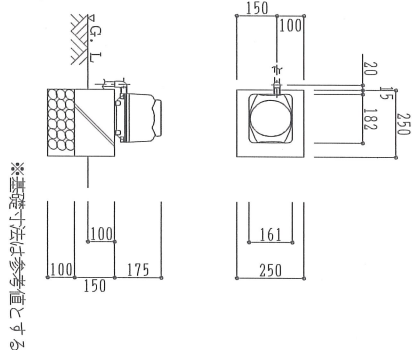


一般事項			
コンクリート	鉄筋	Fc=21N/mm2	
定着及継手	開口補強筋	SD295A	
		40d	
		D13シノフル	
地盤		砕石又はRC	40～0



シロロ基礎参考図 1/20



仕様表			
設計番号	フジリーヴ CEN-7 型		
型式名称	処理対象人員 7人		
汚水量	1.40m3/d		
流入水質	BOD200mg/L T-N 45mg/L SS 160mg/L		
放流水質	BOD 10mg/L T-N 10mg/L SS 10mg/L		
型式認定番号	5-12-H-002-1		
型式適合認定番号	型01Cadd0a0074165		
① 汚染物除去槽	有効容量	1.502	m3
② 嫌気分解槽	有効容量	1.498	m3
③ 接触分解槽	有効容量	0.687	m3
④ 処理水槽	有効容量	0.339	m3
⑤ 消雪槽	有効容量	0.021	m3
総容量	有効容量	4.047	m3
機器装置仕様			
嫌気菌材	PPまたはPE	充填率	46 %
接触菌材	PVC、PPまたはPE	充填率	17 %
好気菌材	PPまたはPE	充填率	55 %
シロロ	吐出量	口径	連動方式
	80L/min	φ13	連動運転
槽本体	FRP		1
パイプ類	PVC、PPまたはPE		
マンホール	プラスチックまたは鉄鉄		
消毒剤	固形塩素剤		

露出配管（シロロ廻り）		V/P
土中配管	槽内配管	φ40以下～V/P・φ50以上～V/U
槽内配管		メーカー仕様

- 注1) 戸建て住宅のカーポート（車両総重量2t以下）用に限る。
- 注2) 浄化槽は駐車場の下に設置すること。
- （車が通過する場所は車両重量の他、走行による衝撃荷重がかるので避けること）
- 注3) 車両等の重量に耐える地盤（長期許容地耐力が40kN/m2以上）に設置のこと。
- 注4) 最高地下水位1m以下の場所に設置すること。
- 注5) 積雪高さ1m以下の場所に設置すること。
- 注6) 浄化槽はマンホールが車両の中央になるように設置すること。
- 注7) スラフコンクリートが地盤沈下しないよう良質土で水締めしながら埋戻しを行うこと。

- 注8) スラフコンクリートの寸法は土層に200mm以上加める大きさとし、掘削する大きさは合わせて変更すること。
- 注9) スラフコンクリートには必ず開口補強筋を入れること。
- 注10) スラフコンクリートは駐車場の土間コンクリートと一体で打設すること。
- 注11) スラフコンクリートの鉄筋と土間コンクリートの鉄筋は、必ずラップ（40d）すること。

- 注12) 機器電源は単相100Vとする。
- 注13) 図中の“G. L.”は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
- 注14) 浄化槽からシロロまでの距離は5m以内とする。
- 注15) 流入管・放気管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注16) 臭気管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注17) シロロ付近にフース付きコンセント×1を設置すること。設置は浄化槽工事範囲外とする。
- 注18) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウエルボイント工事は別途とする。

施工高さ範囲					
項目	嵩上げ高さ	流入管底	放水管底	施工全高	
最大寸法（この図面）	OH	G. L-310	G. L-360	2090H	
最小寸法（嵩上げ付）	50H	G. L-370	G. L-420	2150H	
最大寸法	300H	G. L-620	G. L-670	2400H	

注) 製品全高は、製品規格で+10mm、-20mmの公差があります。

流入・放水管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。

名 称	CEN-7（戸建住宅駐車場・支柱レス）				
	標準図				
設計年月日	設計	検 図	図 番	縮 尺	
2012・02・	野 毛	飯 野	CEN007NDF100	1 30	

フジフロン工業株式会社

フジリーヴ工業株式会社